学校番号	325

令和５年度　保健体育科

教科	（専） 体育	科目	スポーツⅠ	単位 数	２単位	年次	３年次
使用教科書	大修館「現代高等保健体育」						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・各種目の特性を学ぶともに、興味・関心を持って自己の競技力向上を目指そう。
・仲間とともに、勝敗を競う楽しさや喜びを味わおう。
・基礎体力の向上を目指そう。

2　学習の到達目標

・卒業後の体育系進路を見据えて、基礎体力の向上を図り、通常の体育授業よりも競技レベルの高い内容を学習する。
・自他の運動を観察・分析し、教え合い仲間と協力することで、競技力の向上を目指す。
・教師・生徒役を設定し、模擬授業を行うことで、教育現場の雰囲気を味わうとともに、今後の体育授業における中心生徒を育てる。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断	c:運動の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	健康・安全に留意して楽しさや喜びを味わい、自主的に取り組もうとしている。 自他の能力を客観的に判断し、協調性・責任感を身につける。	自他の課題に応じた運動の取り組み方や、体力を高めるための取り組みの工夫をしている。	運動の合理的な実践を通して、運動の特性に応じた段階的な技能を身につけている。	各種目において体力向上・課題解決・健康安全の確保等、具体的方法を理解している。
評価方法	受講態度の観察 レポート課題等	レポート課題等	技能観察 技能テスト等	受講態度の観察 レポート課題等

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	陸上競技・球技・水泳・体育理論	陸上競技 投擲種目 ゴール型 ハンドボール 水泳 クロール 平泳ぎ 背泳ぎ バタフライ 体育理論 トレーニング論 救助法・救急法	○	○	○	○	a:楽しさを味わい、健康・安全に留意して自主的に取り組もうとしている。 b:自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。 c:特性の応じた効果的な動きを身につけている。 d:体力の高め方・運動観察の方法を理解している。	
2学期	水泳・器械運動・球技	水泳 クロール 平泳ぎ 背泳ぎ バタフライ 器械運動 マット運動 跳び箱 鉄棒 ネット型 テニス ベースボール型 ソフトボール	○	○	○	○	a:楽しさを味わい、健康・安全に留意して自主的に取り組もうとしている。 b:自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。 c:特性の応じた効果的な動きを身につけている。 d:体力の高め方・運動観察の方法を理解している。	
3学期	模擬授業・球技	ネット型 バレーボール ゴール型 サッカー バスケットボール	○	○	○	○	:楽しさを味わい、健康・安全に留意して自主的に取り組もうとしている。 b:自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。 c:特性の応じた効果的な動きを身につけている。 d:体力の高め方・運動観察の方法を理解している。	

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断
　　c:運動の技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。